血液によるがんゲノムプロファイリング検査を受けられる方へ

Guardant360® CDx がん遺伝子パネル

監修

愛知県がんセンター ゲノム医療センター
センター長 衣斐 寛倫 先生



動画でも
ご覧いただけます

GUARDANT™

Guardant360 CDx がん遺伝子パネルは、がんの原因にかかわる遺伝子の異常を調べ、これからの治療を考えるための検査です。

がんは、細胞の中の遺伝子に変化（遺伝子異常）が起こることで発生するといわれています。 これまでの治療は、「大腸がん」「肺がん」「乳がん」といった、がんができた場所や種類に基づいて行われてきました。

近年、研究の進歩により、がんの細胞で生じている遺伝子異常を調べることで、患者さんそれぞれのがんの特徴や、効果が期待できる治療がわかるようになってきています。

この検査でわかることは？

がんの遺伝子異常を調べるこの検査では、今後の治療に役立つ情報が得られる可能性があります。

検査でわかること

標準的な治療が終わった方が、新しい治療法を見つけるための手がかりになる場合があります。

検査結果によって、次のような治療の可能性が考えられます。

- 遺伝子パネル検査により初めてわかる、国内で承認されていて、あなたのがんに適応が認められている治療
- 開発中の治療法（臨床試験、治験への参加）

遺伝子異常が見つからないことや、すぐに使える薬がないこともあります。それでも、その結果はこれからの治療を考えるうえで大切な情報になります。

今後の治療方針や治験への参加については、必ず担当医とご相談ください。

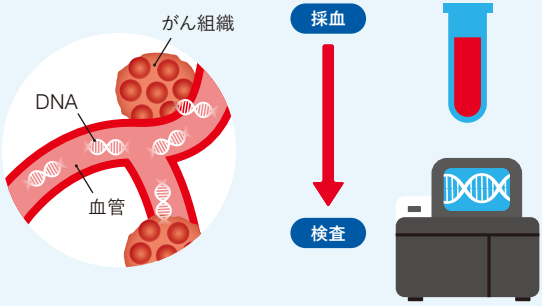


この検査の特長

Guardant360 CDx がん遺伝子パネル検査は、血液中に含まれるがんのDNAを分析し、がんの進行や治療に関わる複数の遺伝子異常を一度に確認できます。この検査で、74種類のがんに関連する遺伝子をまとめて調べることができます。

血液を用いる検査の特長

- 採血のみで行う検査です。
  検査入院や組織の採取など身体への大きな負担はありません。
- 検査結果を早く知ることができます。
  一般的には、がん組織よりも血液を用いた検査の方が早く結果がわかります。
- 採血した時点の最新の遺伝子の変化を調べることが可能です。
- 遺伝子の変化が検出されなかった場合、再採血できることがあります。

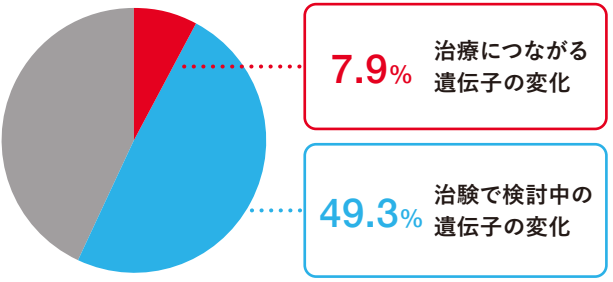


検査結果についてのご注意

がん遺伝子パネル検査を受けたすべての方に、効果的な薬剤が見つかるわけではありません。

国立がん研究センターを中心とした臨床試験（対象：1,687人の消化器がんの患者さん）で、Guardant360 CDx がん遺伝子パネル検査を実施した結果では、治療につながる遺伝子の変化が7.9％に見つかりました。さらに治験で検討中の遺伝子の変化を含めると57.2％の患者さんで遺伝子の変化が見つかりました[1)]。

1）Nakamura, et al. Nat Med. 2020:26(12);1859-1864



検体の量・品質によって結果が出ない場合もあります。血液中に漏れ出たDNAの量が少ないとうまく解析できないことがあります。

検査の流れ

1. 担当医やコーディネーターからご説明

検査の目的や内容、注意点などについて担当医が説明します。

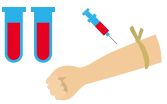


検査を受ける前に同意書にご署名いただきます。



2. 採血

全血10mL×2の血液を採取します。



- がん遺伝子パネル検査の実施
  採取した血液を指定した専門の検査施設（米国ガーダントヘルス社）へ送ります。



- がんの専門家とともに結果の解析や今後の治療に関する検討会を行ないます。



※遺伝子の変化が見つからない場合には、再採血できることがあります。

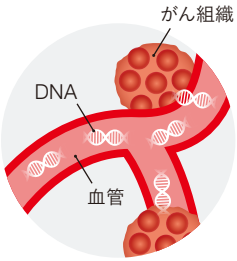
3. 結果の説明

担当医から検査結果をもとに今後の治療方針についてご説明します。



よくあるご質問

Q1 血液からがんの遺伝子異常がわかるのはなぜですか?



身体の中でがん細胞が存在すると、がん細胞からDNAの一部が血液中に放出されることがあります。このDNAを調べることで、がん細胞で起きている遺伝子の異常を知ることができます。近年は検査技術の進歩により、ごくわずかなDNAの量でも、従来よりも高い精度で異常を見つけることが可能になっています。

Q2 検査を受けると、遺伝的に特定のがんになりやすいかどうかもわかりますか?

この検査は、患者さんご本人のがんの遺伝子の変化を調べて、治療に役立つ情報を得ることを目的としています。ただし、調べた遺伝子の中には、血縁者の方が遺伝的に特定のがんになりやすいことがわかる場合があります。そのような結果が出たときに、説明を希望されるかどうかを担当医とご相談ください。

そのほかご質問があれば
担当医やコーディネーターなどに
ご相談ください。



検査の対象となる患者さん

対象となる病気は、固形がんです。固形がんとは、血液がん以外の、臓器や組織などに発生するがんのことです。詳細は担当医にお尋ねください。

検査の費用と保険適応について

健康保険が適応されます。ただし、条件がありますので、詳しくは担当医またはコーディネーターにご確認ください。

検査を受けられない場合があります

以下のような場合は、検査を受けられないことがあります。ご心配がある場合は、必ず担当医にご相談ください。

- 現在、抗がん剤治療を受けている
- 現在、妊娠している可能性がある
- 移植を受けた直後である

「個人情報の取扱い」

採取した血液や診療情報は、患者さんを直接特定できない形にして、ガーダントヘルス社が指定した検査施設へ送ります。患者さんの個人情報は、法令を遵守し適切に取り扱います。詳細は担当医へご確認ください。

ガーダントヘルスジャパン株式会社に関する情報は、Webサイトよりご覧いただけます。
https://guardanthealthjapan.com/

GUARDANT™

MKT-000032 R4